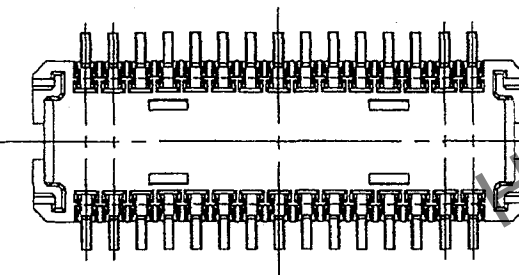
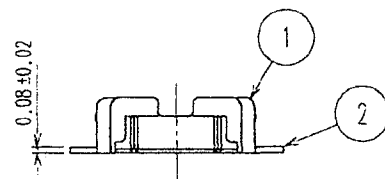
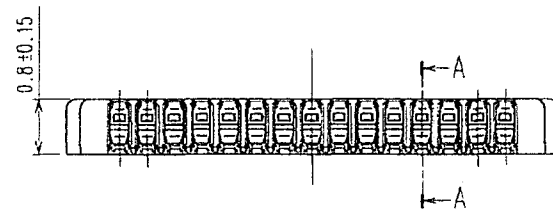
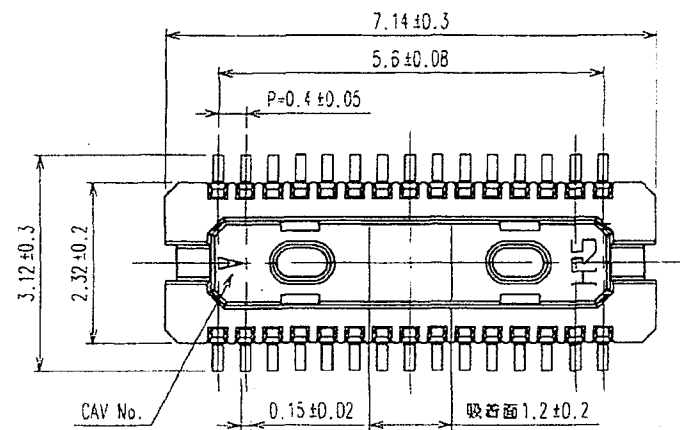


May.1.2024 Copyright 2024 HIROSE ELECTRIC CO., LTD. All Rights Reserved.
本製品を車載用途などの高い信頼性が求められる機器にご使用の場合は、弊社までお問合せ下さい。

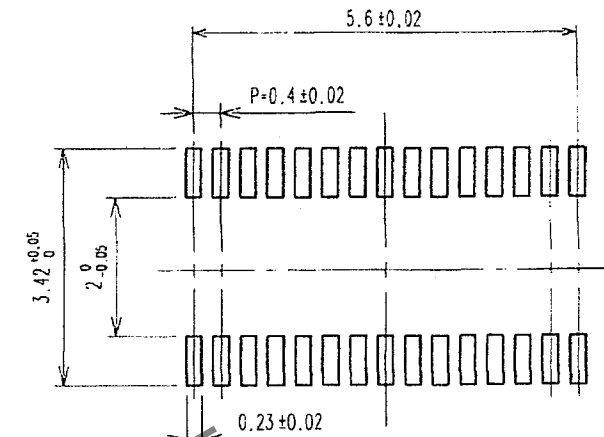
TO
TO
TO
TO



- 注1. 平坦度0.1mm以下とする。
2. 1リール 1000個梱包とする。
3. リールの引き出し始め100mm以上と引き出し終わり160mm以上は空BOXとする。
4. 端子めっき仕様
接触部 : 金めっき0.05μm以上
リード部 : 金めっき0.02μm以上
下地 : ニッケルめっき1μm以上
(表面 : 封孔処理)

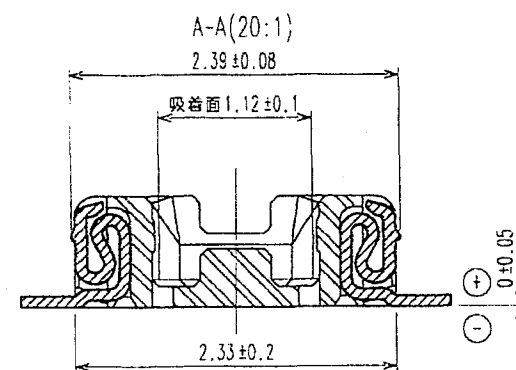
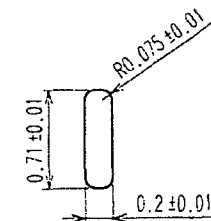
Δの数 COUNT	訂正記事 DESCRIPTION OF REVISIONS	設計検図 BY CHKD	年月日 DATE	Δの数 COUNT	訂正記事 DESCRIPTION OF REVISIONS	設計検図 BY CHKD	年月日 DATE
0	DIS-H-00002089	伊藤 隆	19.9.5	0	DIS-H-00005480	伊藤 隆	19.11.12
0	DIS-H-00005256	伊藤 隆	19.9.5	0	DIS-H-00005668	伊藤 隆	20.9.11
0	DIS-H-00005447	伊藤 隆	19.11.12	0	DIS-H-00006344	伊藤 隆	20.9.11

推奨基板パターン図

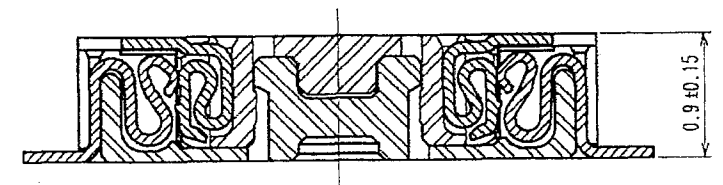


推奨クリーン半田厚: 120μm

推奨メタルマスク端子パッド開口図 (20:1)



嵌合断面図 (20:1)

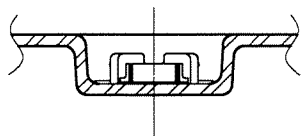
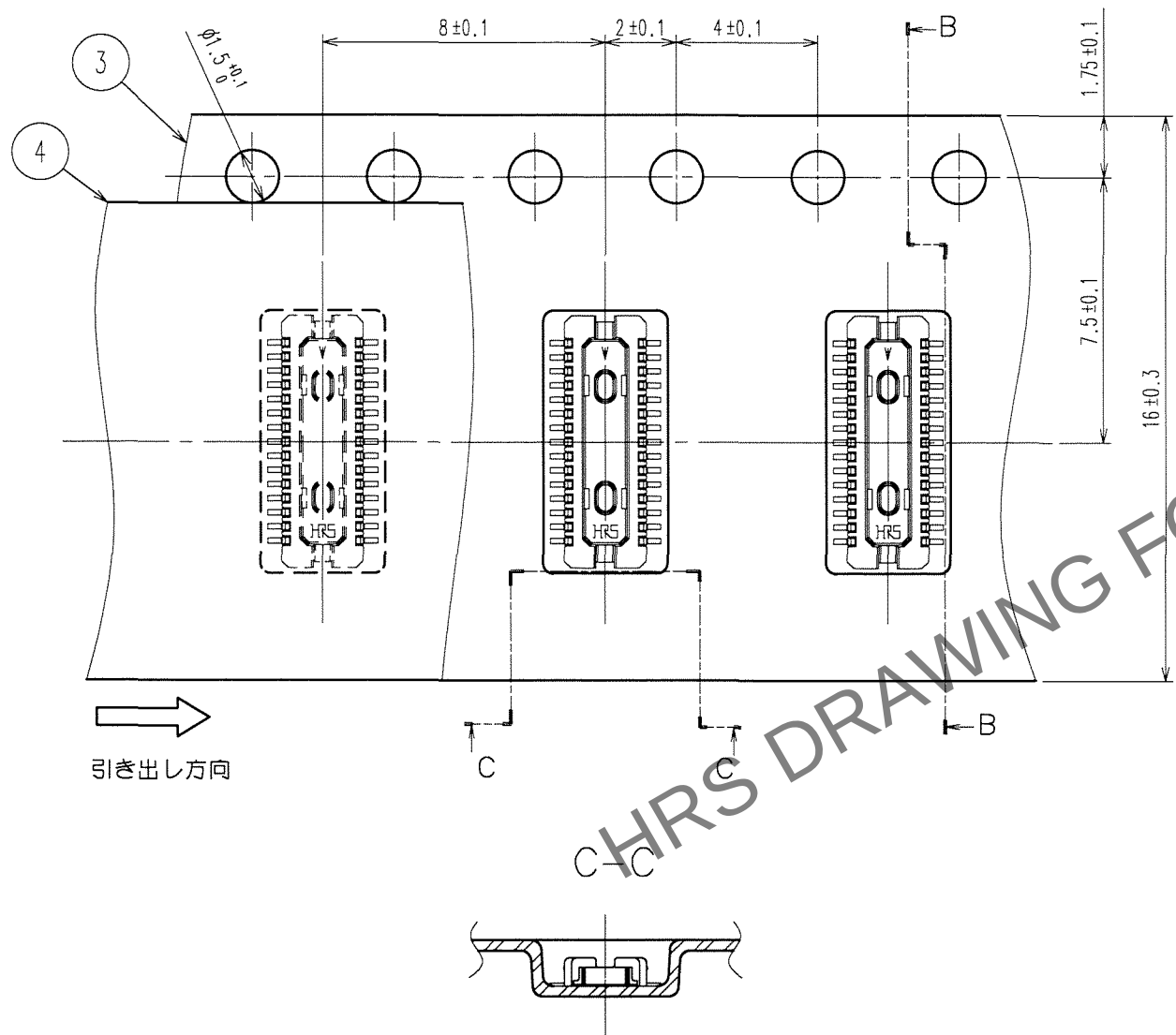


2	リン青銅	4	PS	プラスチックリール, BLACK
1	LCP樹脂	4	ポリエステル	CLEAR
	UL94V-0, BLACK	3	PS	CLEAR
部番	材質	部番	材質	処理, 備考
備考	REMARKS	製図 DRAWN	設計 DESIGNED	検図 CHECKED
		06.11.27 佐藤	11.30 高橋	承認 APPROVED
				12.1 菅野
旧製品コード CODE NO.(OLD)	図番 DRAWING NO. ADC3-312157-02	製品名 PART NO. DF30RC-30DP-0.4V(82)	製品コード CODE NO. CL684-1271-6-82	1/2
	単位 UNITS mm	ヒロセ電機株式会社 HIROSE ELECTRIC CO., LTD.		

May.1.2024 Copyright 2024 HIROSE ELECTRIC CO., LTD. All Rights Reserved.
RoHS2 (for substances of high reliability) 本製品を車載用途などに高い信頼性が求められる機器にご使用の場合は、弊社までお問合せ下さい。
2009000909031154887385RNR1ABA

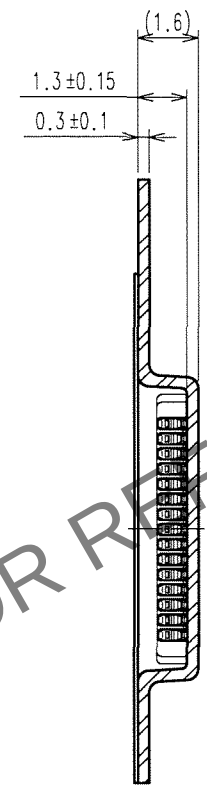
TO

A
B
C
D
E
F

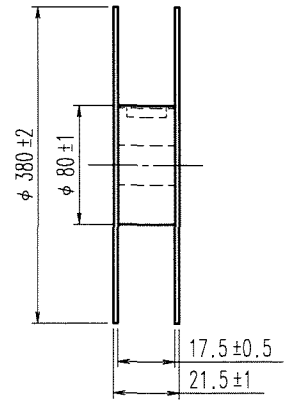
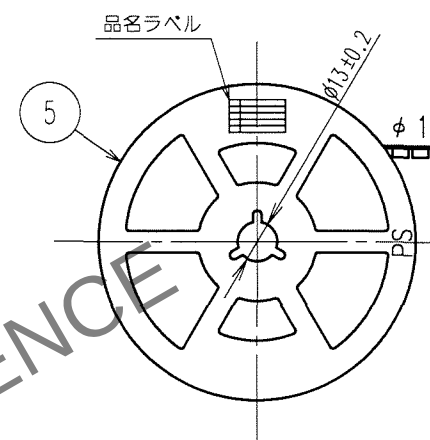


訂正記事				訂正記事			
Δの数	DESCRIPTION OF REVISIONS	BY	CHKD	Δの数	DESCRIPTION OF REVISIONS	BY	CHKD
COUNT				COUNT			

B-B



リール形状 (FREE)



品名ラベル詳細

生産月日	年 月 日
図番	CL684-1271-6-82
品名	DF30RC-30DP-0.4V(82)
納入数量	1000個
納入者	ヒロセ電機(株)

備考 REMARKS		製図 DRAWN NCB 06.11.27 佐藤	設計 DESIGNED NCB 06.11.27 高橋	検図 CHECKED NCB 06.11.27 高橋	承認 APPROVED 12.1	出図 RELEASED
旧製品コード CODE NO.(OLD)	図番 DRAWING NO. ADC3-312157-02	製品名 PART NO. DF30RC-30DP-0.4V(82)		製品コード CODE NO. CL684-1271-6-82		
				2		

1		2		3		4	
Δの数 COUNT	訂正記事 DESCRIPTION OF REVISIONS	設計検図 BY CHKD	年月日 DATE	Δの数 COUNT	訂正記事 DESCRIPTION OF REVISIONS	設計検図 BY CHKD	年月日 DATE
3	RE-H-06664	道田 坂田	04.12.17	0	DIS-H-00005447	伊藤 高橋	19.11.12
0	DIS-H-00005089	伊藤 高橋	19.9.5	0	DIS-H-00005480	伊藤 高橋	19.11.12
0	DIS-H-00005256	伊藤 高橋	19.9.5	0	DIS-H-00005668	伊藤 高橋	20.9.11
0				0	DIS-H-00006344	伊藤 高橋	20.9.11

■ 嵌合時の取り扱い注意

DF30+-0S-0.4V

DF30+-0P-0.4V

図-1

位置合わせをする際は、コネクタ同士を平行にしてください。

図-2

無理な力を入れたり、斜めにした位置合わせは、モールドを破損させ、圧屈を引き起こす原因となります。

図-3

無理な力を入れなくとも、正常な位置に合えば高さガ一段下がり、嵌合位置を確認することが出来ます。
嵌合の際は、高さガ一段下がった事を確認してから平行に嵌合願います。

図-4

落下・衝撃、FPCの取り回しによる反力により嵌合が外れる場合がありますので、筐体やクッション材等で嵌合方向への押さえによる固定を行ってください。

備考	REMARKS	製図 DRAWN	設計 DESIGNED	検図 CHECKED	承認 APPROVED	出図 RELEASED
御使用上の注意		NC '04.12.16 道田	NC '04.12.16 高橋	NC '04.12.16 坂田	NC '04.12.16 小間	

旧製品コード CODE NO. (OLD)	図番 DRAWING NO.	製品名 PART NO.	製品コード CODE NO.
	DSC4-830174	DF30シリーズ	CL684

旧製品コード CODE NO. (OLD)	図番 DRAWING NO.	製品名 PART NO.	製品コード CODE NO.
	DSC4-830174	DF30シリーズ	CL684

FORM NO.232

訂正記事					訂正記事				
△の数	DESCRIPTION OF REVISIONS	設計	検図	年月日	△の数	DESCRIPTION OF REVISIONS	設計	検図	年月日
COUNT		BY	CHKD	DATE	COUNT		BY	CHKD	DATE
△				.	△				.
△				.	△				.
△				.	△				.

■ 抜去時の取り扱い注意

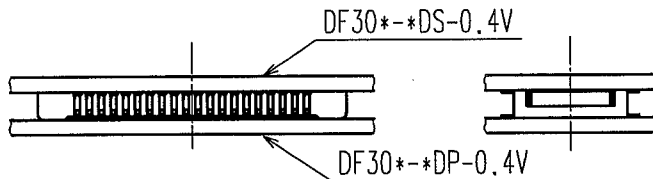


図-5

コネクタを抜く際は、平行に抜いて下さい。

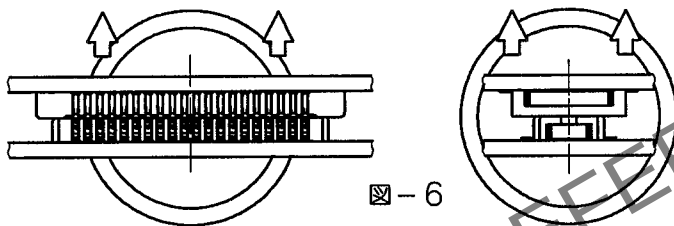


図-6

△ 取り扱い上、平行に抜くことが出来ない場合は、図-7の様に抜いて下さい。
但し、FPCに剛性がない場合は、端の端子に負荷が集中しますので、ご注意願います。
特に図-8の様なコーナー部からの抜去は、端の端子に大きな負荷を与えますので、行わないで下さい。

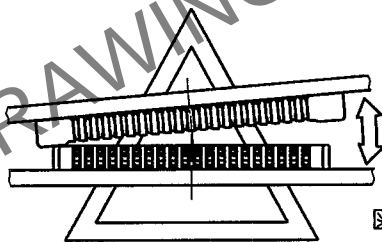


図-7

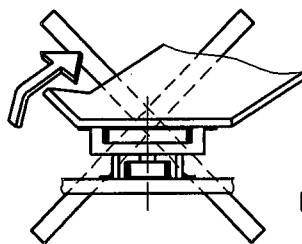


図-8

△ 図-9の様に幅方向から抜去を行うと、コネクタに損傷を与える恐れがございます。
よって、幅方向からの抜去は行わないで下さい。

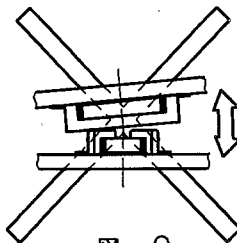


図-9

備考 REMARKS

御使用上の注意

製図 DRAWN	設計 DESIGNED	検図 CHECKED	承認 APPROVED	出図 RELEASED
NC '04.12.16 道田	NC '04.12.16 高橋	NC '04.12.16 坂田	NC '04.12.16 小間	

旧製品コード
CODE NO.(OLD)



図番 DRAWING NO.
DSC4-830174

HRS ヒロセ電機株式会社
HIROSE ELECTRIC CO.,LTD.

製品名 PART NO.
DF30シリーズ

製品コード CODE NO.
CL684

2/3

1			2			3			4		
△の数 COUNT	訂正記事 DESCRIPTION OF REVISIONS	設計 BY	検図 CHKD	年月日 DATE	△の数 COUNT	訂正記事 DESCRIPTION OF REVISIONS	設計 BY	検図 CHKD	年月日 DATE	△の数 COUNT	訂正記事 DESCRIPTION OF REVISIONS
△					△					△	
△					△					△	
△					△					△	

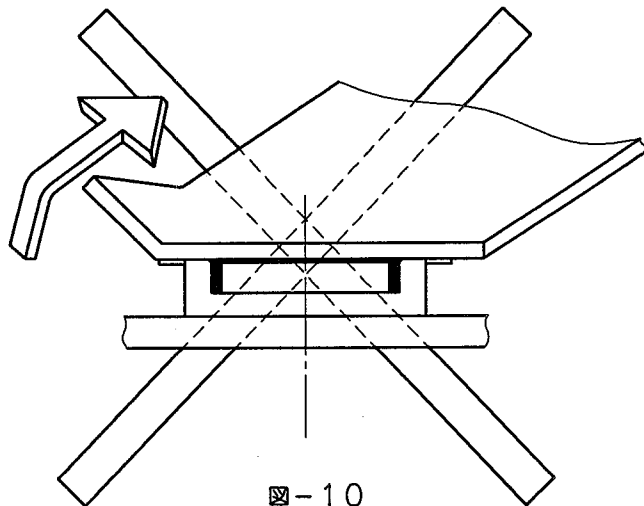


図-10

△FPCに剛性がない場合は、端の端子に負荷が集中しますので、ご注意願います。

図-10の様にコーナー部からの抜去は、端の端子に大きな負荷を与え、半田剥離や端子抜けの原因となりますので、行わないで下さい。

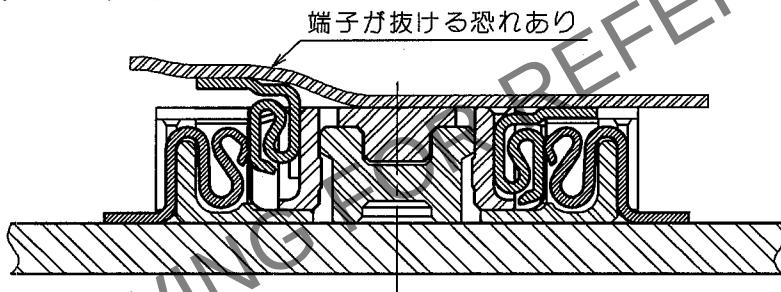


図-11

ヘッダー側をFPCに取り付け、コーナーから抜いた場合、端子が抜ける恐れがございます。

端子が抜ける恐れがない為、
レセプタクル側をFPCに付ける事を
推奨致します。

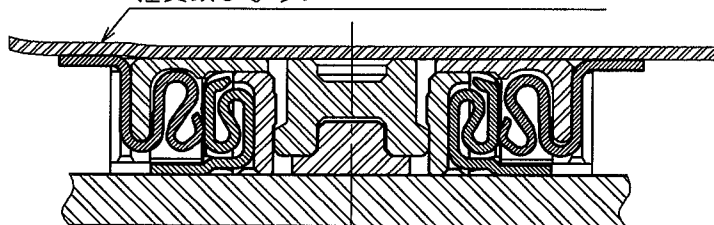


図-12

レセプタクル側をFPCに取り付けた場合は、端子抜けの心配はございません。

端子固定力よりも剥離強度の方が強度的に高い為、レセプタクル側をFPCに取り付ける事を推奨致します。

備考 REMARKS

御使用上の注意（補足資料）

製図 DRAWN 設計 DESIGNED 検図 CHECKED 承認 APPROVED 出図 RELEASED

NC
04.12.16
道田

NC
04.12.16
高橋

NC
04.12.16
坂田

NC
04.12.16
小間

旧製品コード
CODE NO.(OLD)



図番 DRAWING NO.
DSC4-830174
HRS ヒロセ電機株式会社
HIROSE ELECTRIC CO.,LTD.

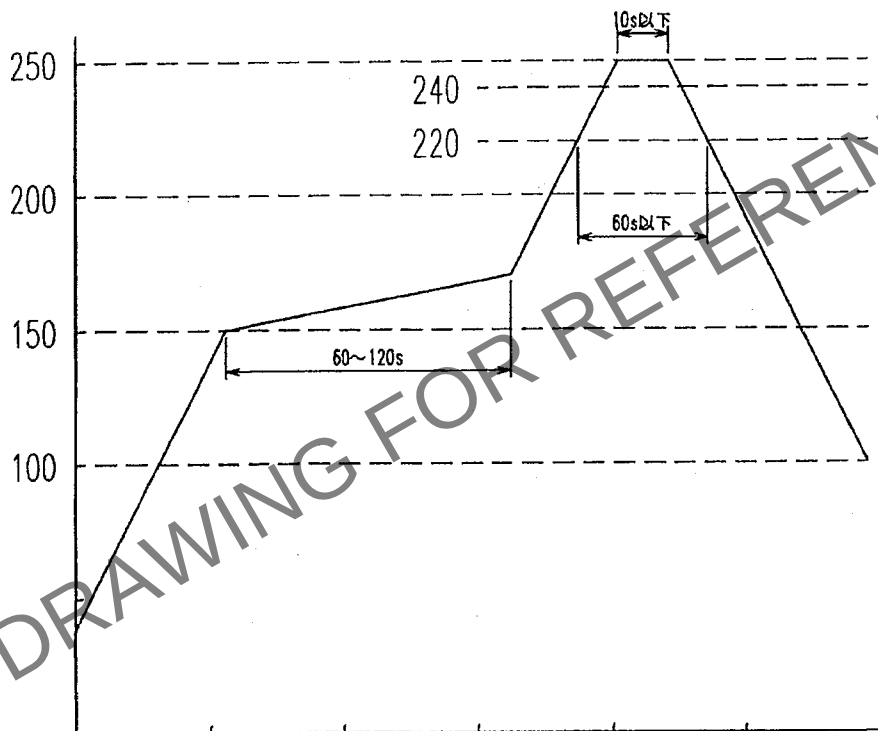
製品名 PART NO.
DF30シリーズ

製品コード CODE NO.
CL684

3/3

1		2			3		4		
Δの数 COUNT	訂正記事 DESCRIPTION OF REVISIONS	設計 BY	検図 CHKD	年月日 DATE	Δの数 COUNT	訂正記事 DESCRIPTION OF REVISIONS	設計 BY	検図 CHKD	年月日 DATE
0	DIS-H-00002089	俣田	高橋	19.9.5	0	DIS-H-00005480	俣田	高橋	19.11.12
0	DIS-H-00005256	俣田	高橋	19.9.5	0	DIS-H-00005668	俣田	高橋	20.9.11
0	DIS-H-00005447	俣田	高橋	19.11.12	0	DIS-H-00006344	俣田	高橋	20.9.11

温度 (°C)



時間 (s)

注1. 使用リフロー加熱方式：遠赤外線、エア－大気中または窒素
2. リフロー回数 2回

部番	材質	処 理, 備 考	部番	材質	処 理, 備 考
備考	REMARKS		製 図 DRAWN	設 計 DESIGNED	検 図 CHECKED
	リフロー温度プロフィール		承認 APPROVED	出 図 RELEASED	
旧製品コード CODE NO. (OLD)	図番 DRAWING NO.	製品名 PART NO.	製品コード CODE NO.		
	DCS4-830091	DF30-*DS/DP-0.4V	CL684		
単位 UNITS	mm	ヒロセ電機株式会社 HIROSE ELECTRIC CO., LTD.			